

からのたより

掲載いたしました。()は旧姓

厳しい地方創生の諸事業に取り組みながら、母校である和気閑谷高校への支援について何が出来るのか、何が効果があるのか、今後も引き続き皆様の声を聴きながら、平成30年度新規事業の全国募集に同窓生皆様の力の結集に期待し、これが一つのステップとなり、より活力ある和気閑谷高校となることを期待しております。

S29卒 大森 直徳(高坂)
(前和気町長)

傘寿も過ぎ、日常生活も何とか過ごしている状況です。車の運転も自信が無くなりできるだけ避けています。近況川柳「今そこへ置いた品物見付からず」

S31卒 横谷 元之(夏井)

ゲートボールを楽しんでいます。

「生徒の全国募集」すごいですね、びっくりです、頑張ってください。S34卒 小林 逸子(草加)

健康第一なので週2~3回のプールと早朝散歩をしています。職場(長岡京市立保育所)OBと人形劇のボランティアをしています。

S35卒 津崎 久仁子(射矢)

75歳に鞭打って毎日頑張っております。伝統ある和気閑谷高等学校を卒業させていただいていることに感謝し、毎日を明るく生き抜いていきます。

S36卒 岸本 富佐子(加東)

昨年古希を迎えました。神戸市より「シルバーカード」を頂き、市バス・美術館・博物館等が割引になり有効に使わせて頂き楽しんでいます。会報を送って頂き楽しみに読んで高校時代を思い出し懐かしんでいます。

S41卒 石井 史子(藤原)

母校が県下初の全国募集校に指定されたとのこと、とても嬉しく拝読しました。閑谷学の授業企

画など、新たな挑戦に敬意を表します。

S41卒 山本 日出男

小学校教員の免許を取得し、和気町立本荘小学校へ勤務したのを機にピアノに硬筆にと頑張っています。

S45卒 木待 賢逸

公務員を定年退職後、民間会社で事務員としてフルタイム勤務しています。毎週日曜日はシニアのソフトボールで健康維持に努めています。

S47卒 岡崎 武夫

和気閑谷高校の後輩とは時々酒席を設けています。皆さんそれぞれ頑張っています。関東(東京)でも集まりがあればと常々思っています。頑張れ!「野球部」。

S49卒 福原 一成

昨年、24時間テレビを観ていたら、ブルゾンちえみさんの恩師「坪井恭紀先生」が出ていらして、この方、和気閑谷高校の1級上の先輩だということがひと目で分かりとても嬉しく思いました。坪井先生、和気閑谷高の誇りです。

S52卒 西上 祐子(柴原)

遠方に住む者にとっては会報を読むことの楽しさがあります。陸上競技部の後輩がインターハイ出場の報に接し嬉しく思います。

S56卒 坪井 一広

毎年送ってくださる会報を楽しみに読ませて頂いています。母校との繋がりを感じさせて頂いています。有難うございます。

S58卒 片山 実佐子(藤田)

5年前に卒業してから、今の職場でずっと変わらず仕事しています。勤務の会社は昨年10月1日で創業100周年を迎えました。母校も2年後創立350年、すごいです。

H26卒 左近 昇太